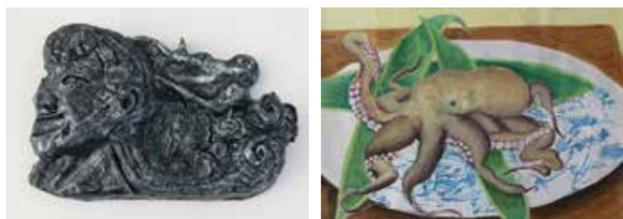


Chase a Dream

夢に向かって羽ばたけ 42

人生という名のキャンバスに

自分の色を重ねていく



教

室で、パレットに広げたまざまな色の絵の具を混ぜ合わせ、画用紙に慎重に色を塗り重ねている生徒が、今回紹介する大島中学校2年の山口紗瑛フェイスさんです。

山口さんは、現在、美術部

に所属しています。1年生のころには、第65回長崎県小・中学校生徒美術作品展「子どもも展」に、大島の海の幸であるタコの動きや質感をダイナミックに描いた絵画と、大島の風景を思い浮かべる自分自身を粘土で

表現した作品を出版。絵画部門と立体部門で特別賞の造形教育研究会賞を獲得しました。受賞作品の制作について「絵画は、新鮮なタコの黄土色っぽい色合いを出すために何度も色を塗り重ね、約5カ月をかけて完成させました。立体作品は、顔の立体感や海の荒波を専用の道具を使って表現するのが大変でした」と振り返ります。

本格的に絵の勉強を始めたのは中学校の美術部に入学してからという山口さん。それまでは小学校の教頭先生に教えてもらうこともあったそうで、これからはさらなる成長が期待されます。顧問の中尾先生は「彼女は、少しアドバイスをするだけで、自分のなかで何倍にも膨らませて作品に落とし込むことができます」と目を細めます。

最後に、将来の夢について尋ねると「絵を描くことが好きになったきっかけの1つが漫画で小説を読むことも大好きなので本に携わる仕事に就きたいと思っています」と語ってくれました。

応援団からの一言

『人を喜ばせられる大人に』 父・英雄さん

両親とも芸術の才能がないので、紗瑛の作った作品を見ても驚かされています。子ども県展で受賞したことについて、地域の人たちからたくさん声をいただき嬉しく思っています。将来は、たくさんの人に喜ばれる仕事ができる大人になってほしいです。



大島中学校
2年
山口紗瑛フェイスさん
大島村

子ども県展では姉の綾美さんが県知事賞を受賞し、姉妹で特別賞を受賞する快挙。

歴史・文化・自然に育まれた平戸遺産を学ぶ

問 文化交流課文化遺産班 ☎22-9143



8月22日、平戸市未来創造館で第1回目の「平戸学講座」が行われました。

平戸学講座は、市内外の人たちに平戸にある歴史、文化、自然などについて知ってもらい、郷土の誇りや地元への愛着を持ってもらうことを目的に開催しています。

この日は、市民や平戸観光ウェルカムガイドなどを中心に26人の参加があり、「平戸の民俗芸能」と題して「民族」と「民俗」の違いや平戸に古くから伝承されている各地区の伝統芸能などについて、市職員から説明を受けました。

講座については、今回を含め今年度計5回開催され、第2回は9月19日(土)に「平戸城探訪」をテーマに行われる予定です。各講座は、1回のみでの参加もできますので、参加を希望する人は、文化交流課文化遺産班まで問い合わせください。

P 2	目次・歴史・文化・自然に育まれた平戸遺産を学ぶ・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4~9	特集 地域の公共交通を支える -市内路線バスの運行体系を再編-
P 10~11	STOP! コロナ差別
P 12	そうだ図書館へ行こう
P 13	食生活改善推進員紹介・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 14	高齢者の通いの場訪問
P 15	消費生活センター・国際交流員の日記
P 16~17	子育て・健康応援コーナー
P 18~22	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 23	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 24~25	まちのできごと
P 26	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 27	ハッピーバースデー
P 28	カレンダー

人口の動き

()は、前月との比較
令和2年8月1日現在

■総人口	30,489人(-23人)	■平戸地区	17,586人(+4人)
■男性	14,412人(+1人)	北部地区	10,366人(+1人)
■女性	16,077人(-24人)	中部地区	3,444人(+2人)
■世帯数	13,966戸(-9戸)	南部地区	3,776人(+1人)
問 市民課戸籍住民班 ☎22-9123		■生月地区	5,216人(-21人)
		■田平地区	6,684人(-7人)
		■大島地区	1,003人(+1人)

交通事故件数

令和2年7月末現在

■件数	20件(31件)
■死者	0人(0人)
■負傷者	24人(39人)

※()内は昨年同期

問 総務課危機管理班 ☎22-9101

火災救急件数

令和2年7月末現在

■火災	16件(20件)
■救急	843件(990件)

※()内は昨年同期

問 消防本部予防課 ☎22-3167